

(臨床研究に関するお知らせ)

腎移植外来に通院中のレシピエントさんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院腎移植科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、現在の腎移植後医療に関する満足度や社会生活上の背景等をアンケート調査により解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。対象となる患者さんには、アンケート用紙記入に対する時間の制約がかかりますが、新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

腎移植外来に通院するレシピエントの腎移植後医療満足度に関する観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院 看護部 腎移植科 認定レシピエント移植コーディネーター 喜 信 幸

3. 研究の目的

腎移植の本来の目的は、末期腎不全患者の長期的な生活の質（QOL）向上にあります。近年、腎移植レシピエントにおける移植腎の短期的な生着率や生存率は向上していますが、様々な要因による移植腎障害により長期生着には難渋しています。したがって今後は長期生着の成績を向上させることが課題であります。

移植腎の長期生着のためには、定期的な通院や服薬順守、拒絶反応や感染症予防、身体的・心理的・社会環境的側面から日常生活における自己管理を網羅的、継続的に行うことが有用であることが明らかになっています。一方で、腎移植後期間の経過とともに自己管理行動の実施程度が低くなるという報告があります。しかし、現時点では定期的な受診や退院後の生活に関して患者さんがどのような思いを抱いているのか、また腎移植後の社会環境的側面の実際はどうなのかが具体的に明らかにされておらず、退院後の生活に関する具体的な支援策が見出せていないのが現状です。

これらから今回、移植腎の長期生着に向けた支援策を見出すために、通院中の患者さんの思いや現状をアンケート調査により解析いたします。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2018年4月1日から2018年10月31日までの間に高槻病院腎移植外来に通院中の腎移植後レシピエント

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、アンケートの調査内容だけの情報です。

(3) 方法

移植医療に対する満足度調査の集計・評価および社会生活上の因子との関連を比較検討します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学・看護の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

#### 7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院腎移植科 喜 信幸

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : tibi1036@gmail.com